



様式第8号（第11条関係）

市民政策提案書

平成26年8月14日

（宛先）むつ市長

住所  
提案者 氏名  
電話番

むつ市広報広聴活動事務取扱規程第11条の規定に基づき、下記のとおり市民政策提案をいたします。

記

- 1 政策提案題名  
（施策項目名） むつ市のうまいをもっと広めるために  
特色ある地域産業の育成
- 2 現状と問題点 別紙のとおり
- 3 政策提案内容 別紙のとおり
- 4 予想される効果 別紙のとおり
- 5 実施に必要な経費 別紙のとおり

※字数に制限はありませんので、できるだけ具体的にお書きください。また、その他参考になる資料等ありましたら添付してください。

## 2 現状と問題点

むつ市は、現在「むつ市のうまいは日本一!」というスローガンのもと、新聞、テレビ、インターネットなどのメディアやネットワークを通じてむつ市の特産物をPRしている。他にも、首都圏でむつ市のイベントも行われている。しかし、ネットやメディアを利用してPRすることは他の自治体も行っている。それにパソコンを持っていない老人はインターネットを利用することができない。そこで、むつ市の人はもちろん、全国の人々に一味違った方法で積極的にむつ市の特産物をPRし、魅力を知らせてもらう必要がある。

## 3 政策提案内容

(1) むつ市へのふるさと納税をもっとアピールする

- イベント等で首都圏を訪れる際に、ふるさと納税で送られる特産物を紹介して、むつ市へのふるさと納税を勧める。
- 市政だよりや回覧板にふるさと納税について多く掲載する。
- むつ市の特産物を紹介している、既存の施設にふるさと納税についてのPRも加える。

(2) むつ市のうまいものツアーを計画する

- ・ 農業や漁業関係者や各観光協会と連携しながらむつ市のうまいものを巡るツアーを計画する。

#### 4 予想される効果

(1) より

- ・ 市政だよりや回覧板を利用することで、インターネットを使うことができない老人でも、ふるさと納税や、むつ市特産物を知ってもらう機会を増やすことができる。それに、イベント等で首都圏を訪れる際にむつ市へのふるさと納税を勧めることで、むつ市を離れ首都圏へ流動した若者にもむつ市の魅力を再認識してもらえる。よって、彼らや首都圏の人たちに、むつ市へのふるさと納税をしてもらえるチャンスになる。

(2) より

- ・ むつ市民や県内外の人たちも対象にツアーをすることで今までよりもむつ市のうまいものを知ってもらえる。そしてむつ市全体を巡るので、各町・村だけで行われるイベントよりも効率よく特産物をアピールすることができる。しかも、~~漁~~漁業や農業関係者、各町・村の観光協会との結びつきを強化することにもつながる。

## 5 実施に必要な経費

- 事業名:「むつ市のうまいは日本一!」推進プロジェクト事業  
に追加する
- 観光協会への補助金
- イベントや既存の施設でむつ市へのふるさと納税を  
PRする際の費用 等
- 市政だよりや回覧板に掲載する際の費用

合計 1500万円ほど